

新型しんがたコロナウイルスかんせんしょう感染症かんに関する「彦根ひこね市民しみん人権じんけん宣言せんげん」

2020.12.25

わたくしたち彦根市民は、次に掲げる5つの事項を実施し、新型コロナウイルス感染症に関する人権侵害を許さず、あらゆる人の人権を大切にすることを、ここに宣言します。

STOP!
コロナ差別

わたくしたちは、

あ

あいて おも きも も
相手を思いやる気持ちを持ちます！ あす わ み
【明日は我が身】

… 感染者やその家族など感染症にかかわる人への非難・中傷、忌避・排除することはしません。「もし自分が感染したら…」と想像し、相手の立場に立って考えます。そして、「自分がされて嫌だと思ふことはしない」等の行動につなげます。

い

りかい いしき み っ
理解する意識を身に付けます！ りんきおうへん
【臨機応変】

… 様々な理由でマスクやアルコール消毒などの感染対策ができない人たちがおられます。大多数の基準で「なぜみんなと同じようにしないのか」と決めつけず、「何か事情があるのでは」と考える意識を持ち、困っている人がいたら助けます。

が

がんば ひと かんしゃ おうえん
頑張っている人に感謝し、応援します！ かんおんほうしゃ
【感恩報謝】

… 医療や介護、保育などの現場で社会を支えている人たちをはじめ、自分の周りの職場や家族などを含め、私たちのために日々一生懸命取り組んでいる人に感謝し、その人たちを応援します。

と

たす あ
ともに助け合います！ [To help each other!]

… このようなときだからこそ、地域・家庭・職場で、人と人とのつながりを大切にします。お互いに理解し協力し合い、みんなで乗り越えていきます。

う

うわさ まど ところ そだ
噂に惑わされない心を育てます！ うの
【鵜呑みにしない】

… インターネットや噂などで飛び交う情報を、真偽も確かめずに、そのまま周囲へ伝えません。正しい情報・知識に基づき、適切な行動ができる心を育てます。

市民一人ひとりが、何事にも「感謝」の心を忘れずに、コロナウイルスに関連する人権侵害に向き合っていく決意を表明するものです。心と心をつなぐ合言葉「ありがとう」をそれぞれの頭文字にしました。

感染した本人やその家族に思いやりの気持ちを、そして、暮らしを支えるすべての人に感謝の心を忘れずに、人と人とのつながりを大切にして、みんなで一緒に乗り越えていきましょう！



彦根市人権教育推進協議会 & 彦根市